NEWS RELEASE

2026 年 11 月 4 日

スズキ、二輪車・ATV の世界累計生産台数 1 億台を達成



1952 年　「パワーフリー号」



1982 年　「LT125」



2025 年　「GSX-R1000R」
※日本では 2026 年に発売



2024 年　「KingQuad 750Axi」

スズキ株式会社（以下、「スズキ」）は、二輪車と ATV（All Terrain Vehicle＝バギー車）を合わせた世界累計生産台数 1 億台を達成しました。

スズキの二輪事業は、1952 年に「パワーフリー号」（2 サイクル 36cc）の発売から始まりました。現在、スズキは、毎日の生活の足として利用されるスクーター等の小型二輪車から、「GSX」シリーズ、「V-Strom」シリーズ、「DR」シリーズ、「Hayabusa」、「KATANA」といった趣味性の高い中・大型二輪車のほか、世界最高峰のモトクロスレースである AMA スーパークロス選手権で 2026 シーズンのシリーズチャンピオンに輝いたケン・ロクセン選手が駆る「RM-Z450」等の競技用車両まで幅広いラインアップを取り揃え、日本国内および世界 108 か国・地域で販売しています。また、日本の浜松工場を含む、インド、インドネシア、フィリピン、中国、コロンビアなど 14 か国・地域に展開する 16 社の工場で生産を行っています。

ATV はオフロード性能を持つバギー車で、あらゆる地形での走破性に優れ、ハンティングなどのレジャー用のほか、一部では農業用実用車としても使用されています。スズキは、1982 年に世界初の四輪 ATV「LT125」（4 サイクル 125cc）を開発し、発売しました。これまで主力市場であるアメリカをはじめ世界各国のお客様から、高い耐久性とコンパクトで取り回しの良い車体が評価されています。ATV はレジャーや業務用途に対応する「KingQuad」シリーズを展開し、幅広いお客様のニーズに対応しています。世界 22 か国・地域で販売しており、アメリカのジョージア州にあるスズキ・マニュファクチャリング・オブ・アメリカ社で生産しています。

■ スズキ株式会社代表取締役社長 鈴木俊宏のコメント

「スズキの二輪車の歴史は、1952 年の『パワーフリー号』から始まりました。自転車にエンジンを取り付け、ペダル走行とエンジン駆動を容易に切り替えられる当時としては画期的な機構を備えていました。また ATV においては、1982 年に世界初の四輪 ATV『LT125』を開発しました。『パワーフリー号』も『LT125』も、1920 年にスズキを創業した鈴木道雄の『お客様が欲しがっているものなら、どんなことをしてでも応えろ。頑張ればできるもんだ。』との言葉にしたがい、お客様に寄り添って生み出した商品です。その後も、お客様の声に耳を傾けながら開発した数々の二輪車・ATV を世に送り出し、今回この節目を迎えることができました。これもお客様ならびに世界各国の販売店の皆さまのご支援、ご協力の賜物であり、心より感謝申し上げます。スズキはこれからも『By Your Side』のもと、幅広いお客様のニーズに寄り添った製品を提供してまいります。」

■ 累計生産台数 1 億台の内訳

二輪車：9,740 万台　ATV：277 万台

■ 二輪車・ATV の累計生産台数

2004 年　　累計 5,000 万台達成
2026 年 7 月　累計 1 億台達成

以上